

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	4	入居者様一人一人の介護にかかる時間が、年々増え細かいところの環境整備が不十分で、入居者様に快適な生活を提供できていない。 (窓の棧・シャッターのほこり等)	ごみやほこりの無い清潔な空間を作り、快適な生活を送って頂く。	・週1回は、端々の清掃を行う。 ・感染対策委員会の行う(月1回)チェック項目にも入れるようにしてもらいチェックする。	3ヶ月
2	26	(1)と同じ理由もあり、日常的な散歩・外出をする機会が減っている。	・行きたいところへ、いつでも行くことができる。 ・外の光を浴びることで、体内時間のリセットを促し、昼夜逆転の予防をする。	・外出可能な方は、ご家族の協力のもと、月1回程度の外出の機会を作る。 ・買い物など職員と一緒に外出する機会を多く持つ。 ・施設外へ出て、日光浴、車イスでの散歩などの楽しみをもつ。(毎週水曜日)	6ヶ月
3		利用者様・ご家族様の思いを大切に、気軽に訪ねて来られるホーム作りというものを今一度、検討する必要がある。	ご家族様・お友達が気軽に訪ねて来られるホーム作りと利用者様・ご家族様の思いを聞いて、生かしていけるホーム作りをする。	・部所単位でのケアカンファレンスへの参加のお願い。 ・訪ねて来られた時には、必ず近況の報告をすると共に、月1回発行している寿通信のご家族様へのコメントの欄の充実を計る。	6ヶ月
4				・職員に接遇の強化をしていく。(研修を多くする。その都度、注意をする。)	ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。